

化学生命・化学工学専攻 応用化学・生命工学コース 大学院進学希望者（口述試験での受験予定者）へ

口述試験での受験を希望する学生は、募集要項を熟読し必要書類を準備し、大学院係に提出すること。以下に要点を記す。

1. 募集について

応用化学工学科応用化学コースおよび生体工学科生体機能材料講座の学生で同じ研究室を希望する場合は、入学志願票で志望専攻を化学生命・化学工学専攻にし、受験科目欄のbで応用化学・生命工学コースを選択する。

2. 募集人員：

原則、募集要項に記載の通りとする（12人）。

3. 選抜方法：

口頭試問を含む面接の点数（200点満点）および成績証明書の点数（200点満点）をもとに総合的に判断し合否判定する。ただし、GPAが2未満の学生は成績証明書の点数が50%に満たなくなるために資格がない。

4. 志望理由書：

志望理由書は評価の対象にしないが、参考資料にするため提出すること。

5. 辞退について：

口述試験合格者が、これを辞退して筆答試験を受けてもかまわないが、口頭試験合格は取り消される。また、筆答試験の基準を満たさなければ不合格になる。

6. 口述試験の順位の照会：

聞きに来たら教える（入試委員（金子）まで）

7. 奨学金について：

奨学金は、口述試験・筆頭試験の両方の合格者から成績をもとに規則に従い決める。詳しくは、学生・就職委員（橋本先生）まで。

8. 面接内容：

志望研究室名、奨学金希望、博士後期課程への進学志望の有無、卒論のテーマ（または、卒論に関する基礎知識）などを聞く。

2010年5月31日

入試委員 金子